



JAPAN ARTS

子供たちの未来を守るために

東日本大震災復興支援 チャリティコンサート

～クラシック・エイド Vol.10～

私たちは音楽とともに寄り添い、支え続けます。
今日も、明日も、その先も。



〈出演者〉

ソプラノ: 松本美和子、森麻季

テノール: 西村悟

ピアノ: 尾崎未空、椎野伸一

館野泉、仲道郁代

ヴァイオリン: 大谷康子、千住真理子

チェロ: 伊藤悠貴

司会: 好本恵 構成: 新井鷗子

2020
8/31 月 14:00開演 **振替公演**
(13:00開場 / 16:15終演予定)

本公演は3月7日(土)に予定されておりました公演の振替となります。
当初、中止となった公演のチケットをお持ちの方はそのままご入場いただけますとご案内
いたしましたが、ソーシャル・ディスタンスの観点により、お座席の間隔を空けての実施とな
りましたので、3月の公演チケットではご入場いただけません。3月のチケットをお持ちの方は
払戻手続きの上、新たに本公演のチケットをお買い求め下さい。
なお、公演日程の変更により、出演者および曲目が変更となっております。

東京オペラシティ コンサートホール

(京王新線 初台駅東口)

全席指定 **¥5,000** (税込) **7.12(日)10:00 再発売開始**

●発売日 7月10日(金) ジャパン・アーツ夢倶楽部会員WEB/TEL
7月11日(土) ジャパン・アーツぴあネット会員

[お申込み]

ジャパン・アーツぴあ 0570-00-1212
www.japanarts.co.jp/

■東京オペラシティチケットセンター 03-5353-9999
■チケットぴあ t.pia.jp 0570-02-9999 (Pコード:168-132)
■イープラス eplus.jp
■ローソンチケット l-tike.com 0570-000-407 (Lコード:34982)

主催: ジャパン・アーツ

※車椅子席はジャパン・アーツぴあコールセンターのみで受付
※出演者・曲目・曲順が変更になる場合がございます。

〈曲目〉

ラフマニノフ: 春の水

R.シュトラウス: 4つの歌より「Morgen」

ベートーヴェン: 3つの二重奏曲 第1番

ドビュッシー: “月の光”

ドヴォルザーク: オペラ「ルサルカ」より“月に寄せる歌”

バッハ: シャコンヌ

カッチーニ(吉松隆編曲): アヴェ・マリア

菅野よう子: 花は咲く〜NHK「明日へ」東日本大震災復興支援ソング
他

※当公演の収益の一部と会場募金を「公益財団法人みちのく未来基金」などへ寄付させていただきます。

子供たちの未来を守るために **東日本大震災復興支援チャリティコンサート** 〜クラシック・エイド **Vol.10**〜

ジャパン・アーツとその所属アーティストたちは、「真の芸術にふれた感動は、人々に生きる力を与えてくれる」という信念のもと、東日本大震災の支援、復興を願ったチャリティコンサートを続けております。最近も大型台風や地震など、大きな災害が続き、未だ被災地の傷跡は癒えません。本公演の収益金の一部と会場でお寄せいただいた募金は、「公益財団法人みちのく未来基金」などを通じて、被災した子供たちへの支援と共に、2019年の台風15号・19号など、大きな災害にあわれた皆様に寄付させていただきます。

第1部

伊藤悠貴&尾崎未空
ラフマニノフ(伊藤悠貴編)：夜のしじま Op.4-3
ここは素晴らしい Op.21-7
春の水 Op.14-11

森麻季&大谷康子(ピアノ：椎野伸一)
R.シュトラウス：4つの歌 Op.27より「Morgen(明日の朝)」

西村悟(ピアノ：椎野伸一)
ジョルダノ：オペラ「アンドレア・シェニエ」より“ある日、青空を眺めて”

森麻季(ピアノ：椎野伸一)
プッチーニ：オペラ「つばめ」より“ドレッタの夢”

第2部

大谷康子&伊藤悠貴
ベートーヴェン(ヘルマン編)：3つの二重奏曲 第1番 WoO.27-1

松本美和子(ピアノ：椎野伸一)
ドヴォルザーク：オペラ「ルサルカ」より“月に寄せる歌”
小林秀雄／野上彰：落葉松

森麻季&西村悟(ピアノ：椎野伸一)
レハール：オペレッタ「メリー・ウイドウ」より“唇は語らずとも”

千住真理子
J.S.バッハ：無伴奏ヴァイオリンのためのパルティータ第2番より
第5曲“シャコンヌ”

第3部

館野泉
スクリャーピン：2つの左手のための小品 前奏曲と夜想曲 Op.9
カッチーニ(吉松隆編曲)：アヴェ・マリア

仲道郁代
ドビュッシー：ベルガマスク組曲より“月の光”
ブラームス：間奏曲 Op.118-2

松本美和子&森麻季&西村悟(ピアノ：尾崎未空)
菅野よう子／岩井俊二：花は咲く

構成：新井鷗子

※曲目、演奏順は変更になる場合がございます。

〈過去9回のクラシック・エイドの活動〉

- Vol.1 (2011.5.18) 5,054,764円を「日本赤十字社」の「心の復興音楽基金」へ寄付。
Vol.2 (2012.3.10) 震災で失われた楽器やオーディオ、楽譜などを被災地へ寄付。
Vol.3 (2013.3.09) 5,667,370円を「あしなが育英会 東日本大地震・津波遺児募金」へ寄付。
Vol.4 (2014.3.16) 4,344,899円を「公益財団法人みちのく未来基金」へ寄付。
Vol.5 (2015.3.14) 4,701,686円を「公益財団法人みちのく未来基金」へ寄付。
Vol.6 (2016.3.13) 4,786,561円を「公益財団法人みちのく未来基金」へ寄付。
Vol.7 (2017.3.4) 4,456,465円を「公益財団法人みちのく未来基金」「心の復興音楽基金」「セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン」へ寄付。
Vol.8 (2018.3.10) 3,945,042円を「公益財団法人みちのく未来基金」「心の復興音楽基金」へ寄付。
Vol.9 (2019.3.09) 4,526,294円を「公益財団法人みちのく未来基金」「社会福祉法人北海道共同募金会：北海道胆振東部地震災害義援金(赤い羽根協同募金)」へ寄付。

次のことをあらかじめご承知の上、チケットをお求め下さいませ

- ①やむを得ない事情により、出演者・曲目・曲順等が変更になる場合がございます
- ②公演中止を除き、お買い求めいただきましたチケットの、キャンセル・変更等はできません。
- ③いかなる場合も再発行はできません。紛失等には十分ご注意ください。
- ④演奏中は入場できません。
- ⑤未就学児の同伴はご遠慮下さい。また、就学児以上のお子様もご入場には1人1枚チケットが必要です。
- ⑥全席指定です。指定の座席にてご鑑賞下さい。
- ⑦場内での写真撮影・録音・録画・携帯電話等の使用は、固くお断りいたします。
- ⑧ネットオークションなどによるチケットの転売は、トラブルの原因になりますのでお断りいたします。
- ⑨他のお客様のご迷惑となる場合、主催者の判断でご退場いただく場合がございます。

【出演】

伊藤 悠貴 (いとう ゆうき／チェロ)
2010年ブラームス国際コンクール優勝、11年英国最高峰として知られるウィンザー祝祭国際弦楽コンクールで日本人初優勝。19年齋藤秀雄メモリアル基金賞受賞。これまでにフィルハーモニア管、小澤征爾、V.アシュケナージ等と共演。またウィグモア・ホールでのリサイタル、主要音楽祭への出演等、国内外で多数の公演に出演。

大谷 康子 (おおたに やすこ／ヴァイオリン)
今年デビュー45周年。これまで国内外のオーケストラと多数共演。BSテレ東「おんがく交差点」で司会・演奏を務める。CDも多数。文化庁「芸術祭大賞」受賞。(公財)練馬区文化振興協会理事長。使用楽器はストラディヴァリウス「ウィルヘルミ」(日本音楽財団より貸与。1725年製)。被災地への訪問演奏も積極的に行っている。

尾崎 未空 (おざき みそら／ピアノ)
第14回及び第20回浜松国際ピアノアカデミーコンクール第3位。第40回ピティナ・ピアノコンペティション特級グランプリ、文部科学大臣賞。2019年モーツァルト国際ピアノコンクール(アーヘン)第一位及び聴衆賞を受賞。現在ミュンヘン音楽演劇大学大学院在学。2017年デビューCD「MISORA」をリリース。

椎野 伸一 (しいの しんいち／ピアノ)
東京藝大、同大学院修了。「安宅賞」受賞。谷康子、V.セルヴァンスキに師事。東響、シティ・フィル等とベートーヴェンの「ピアノ協奏曲第1、3、4、5番」等を協演。2013年よりソロCD「Images de Paris」Ⅰ、Ⅱ、Ⅲをリリース高い評価を得る。室内楽奏者としても内外の著名な演奏家とキャリアを積む。東京学芸大学教授。

千住 真理子 (せんじゅ まりこ／ヴァイオリン)
全日本学生音楽コンクール小学生の部全国1位。NHK交響楽団と共演し12歳でデビュー。2002年秋、ストラディヴァリウス「デュランティ」との運命的な出会いを果たし、話題となる。コンサート活動以外にも、講演会やラジオのパーソナリティを務めるなど、多岐に亘り活躍。また、チャリティーコンサート等、社会活動にも関心を寄せている。

館野 泉 (たての いずみ／ピアノ)
1936年東京生まれ。世界各国で行った演奏会は3500回を超え、世界中の聴衆から熱い支持を得る。02年脳出血により右半身不随となるも04年「左手のピアニスト」として復帰。捧げられた作品は10ヶ国の作曲家より100曲以上。演奏生活60周年を迎える。「シベリウス・メダル」ほか受賞暦数多。ヘルシンキ在住。

仲道 郁代 (なかみち いくよ／ピアノ)
国内外での演奏会に加え、(一社)音楽がヒラク未来代表理事を務め、音楽と社会を結ぶ活動を行っている。2018年より「仲道郁代 Road to 2027 プロジェクト」をスタートし、春と秋にリサイタルシリーズを展開中。(一財)地域創造理事、桐朋学園大学教授、大阪音楽大学特任教授。
<http://www.ikuyo-nakamichi.com>

西村 悟 (にしむら さとし／テノール)
日本大学芸術学部、東京藝術大学大学院修了。リッカルド・ザンドナーイ国際声楽コンクール第2位、日本音楽コンクール第1位。2016年には大野和士指揮バルセロナ響にて欧州デビュー。オペラでは「ラ・トラヴィアータ」「蝶々夫人」「ルチア」「魔笛」等に出演。五島記念文化賞オペラ新人賞受賞。出光音楽賞受賞。

松本 美和子 (まつもと みわこ／ソプラノ)
1972年ローマ国立歌劇場で「カルメン」のミカエラでデビュー以降、ウィーン国立歌劇場など世界各国の主要オペラ劇場に出演。2006年にはこれまでの演奏活動が高く評価され紫綬褒章を、2012年にはこれまでの功績を認められ、旭日小綬章を叙勲された。現在、武蔵野音楽大学特任教授として、後進の育成に力を入れている。

森 麻季 (もり まき／ソプラノ)
東京藝術大学、同大学院、文化庁オペラ研修所修了後、ミラノとミュンヘンに留学。ドミンゴ世界オペラコンクールをはじめ、多数の国際コンクールに上位入賞。国内外の著名指揮者との共演に加え、ドレスデン国立歌劇場などへ出演し国際的な評価を高める。ワシントン・アワード、五島記念文化賞、出光音楽賞受賞。

好本 恵 (よしもと めぐみ／司会)
元NHKアナウンサー。十文字学園女子大学文芸文化学科学教授。現在NHKの「TVシンポジウム」の他、「すくすく赤ちゃん」「NHK俳壇」などを長く担当。コンサートや式典、イベントの司会を務めることも多い。著書に「話しことばの花束」などがある。

※五十音順

Twitterでフォローする
⇒@japan_arts

